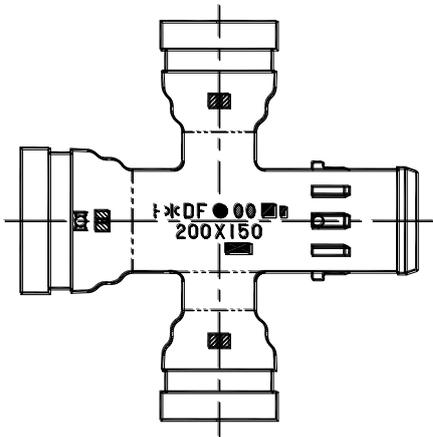


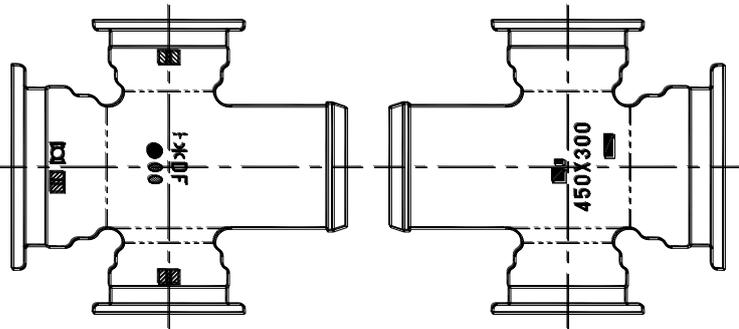
異形管の表示記号及び表示方法 付図, 1/34

三受十字管及び二受T字管の鑄出し表示方法(NS形) 【出典: JCPA Z 2004】

呼び径 75~250

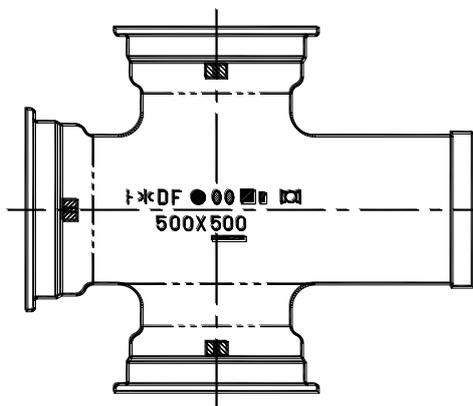


呼び径 300~450

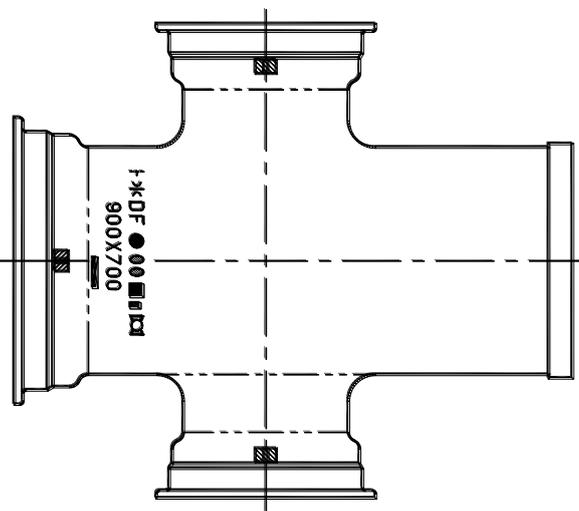


☒ ☑ 1*DF ● 00 ■ 200X150 —

呼び径 500・600 (参考)



呼び径 700~1000 (参考)



☑ 1*DF ● 00 ■ ☒ 500X500 —

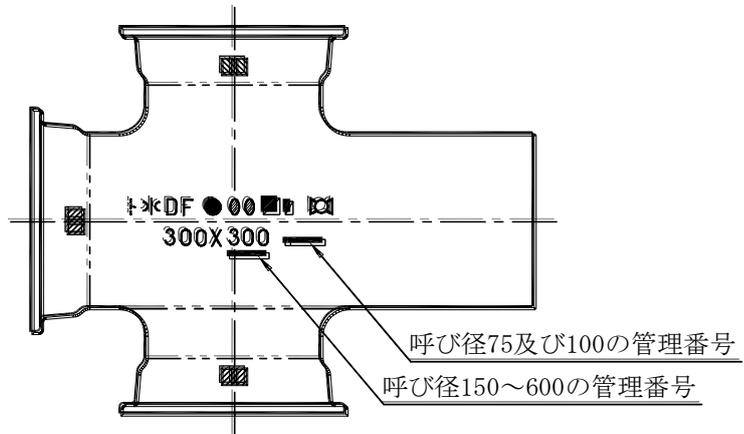
呼び径	号数
75・100	2号マーク
150~250	3号マーク
300~450	5号マーク
500・600	8号マーク
700~1000	9号マーク

- 備考 1. 日本ダクタイル異形管工業会の記号及び接合形式は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用する。
 2. 表示方法は、四受十字管、三受T字管などにも適用する。

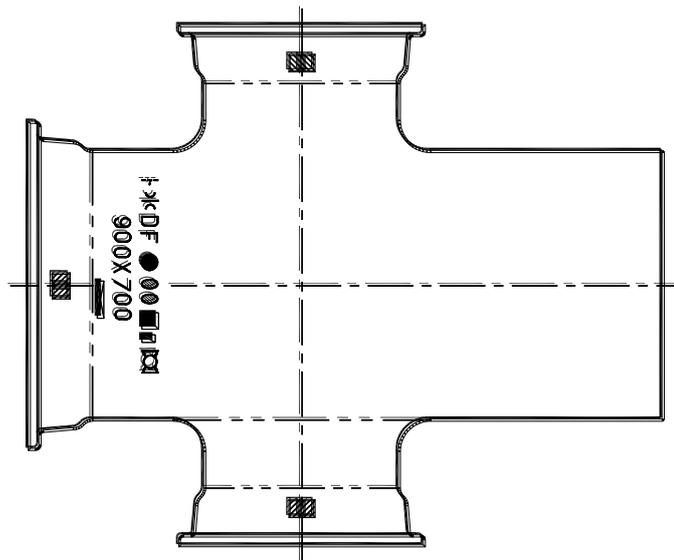
異形管の表示記号及び表示方法 付図, 2/34

三受十字管及び二受T字管の鋳出し表示方法(K F形・U F形・K形・U形) 【出典：JCPA Z 2004】

呼び径 75～600



呼び径 700～2600

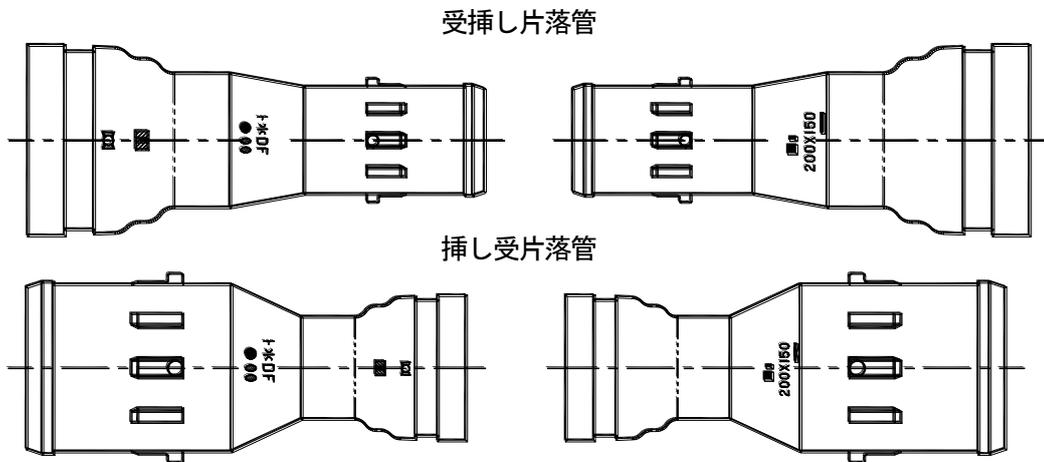


呼び径	号数
75・100	5号マーク
150～250	7号マーク
300～600	8号マーク
700～1000	9号マーク
1100～1500	10号マーク
1600～2600	11号マーク

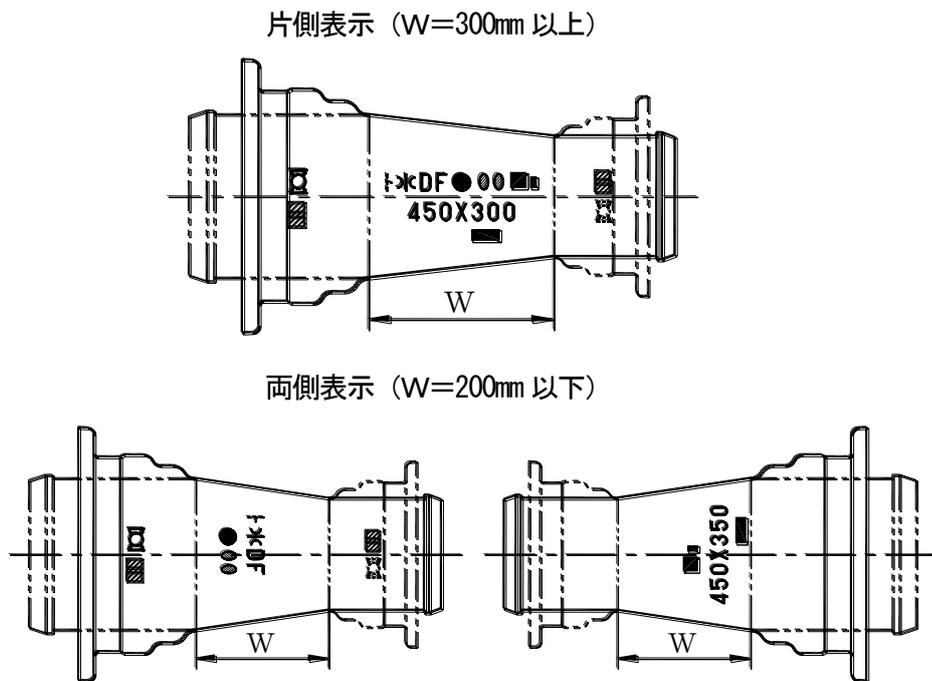
- 備考 1. 接合形式の表示は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用する。
 2. 表示方法は、四受十字管、三受T字管などにも適用する。また、接合形式S形及びU形にも適用する。

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 3/34
 受挿し片落管及び挿し受片落管の鋳出し表示方法(N S形) 【出典：JDKA Z 2004】

呼び径 100～250



呼び径 300～450



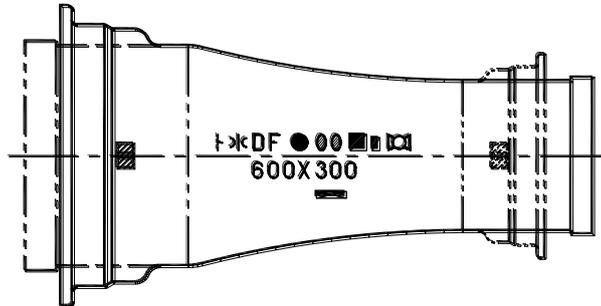
200X150

呼び径	号数
75・100	2号マーク
150～250	3号マーク
300～450	5号マーク

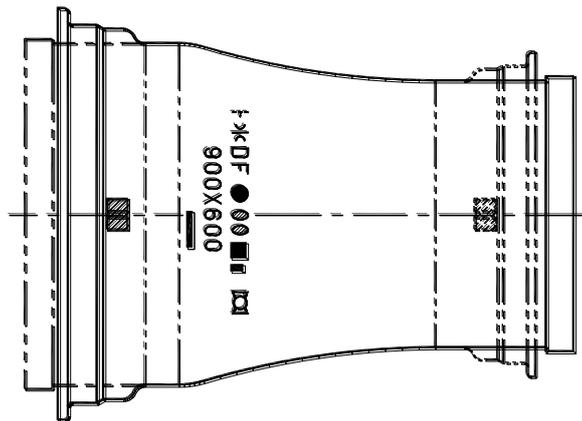
- 備考 1. 表示記号の号数は、大きい方の呼び径を適用する。
 2. 挿し受片落管の場合、受口側から表示してもよい。
 3. 日本ダクタイトイル異形管工業会の記号及び接合形式は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用する。
 4. 表示方法は、両受片落管などにも適用する。この場合、日本ダクタイトイル異形管工業会の記号は、大きい方の呼び径側に表示する。

異形管の表示記号及び表示方法 付図, 4/34
 受挿し片落管及び挿し受片落管の鑄出し表示方法(NS形) 【出典: JCPA Z 2004】

呼び径 500・600 (参考)



呼び径 700~1000 (参考)



ト水 DF ● 00 ■ □ 900X600

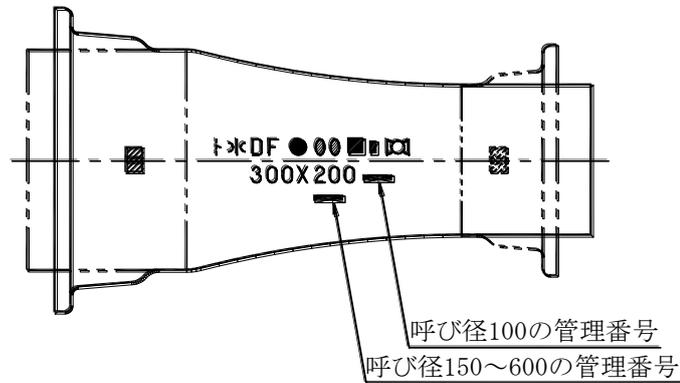
呼び径	号数
150～ 250	3号マーク
300～ 450	5号マーク
500・ 600	8号マーク
700～1000	9号マーク

- 備考 1. 表示記号の号数は、大きい方の呼び径を適用する。
 2. 接合形式の表示は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用する。
 3. 呼び径 500・600 の挿し受片落管の場合、受口側から表示してもよい。
 4. 表示方法は、両受片落管などにも適用する。

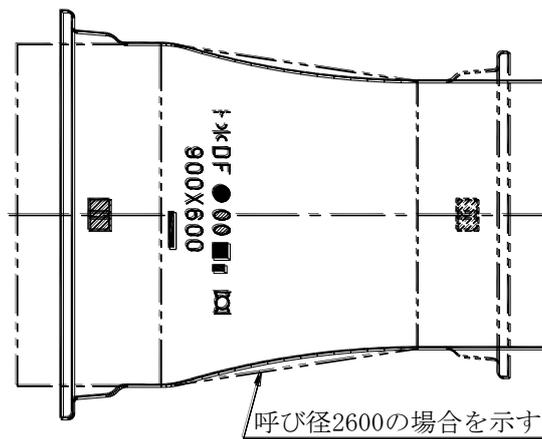
異形管の表示記号及び表示方法 付図, 5/34

受挿し片落管及び挿し受片落管の鑄出し表示方法(KF形・UF形・K形・U形) 【出典：JCPA Z 2004】

呼び径 100～600



呼び径 700～2600



■ ト水 DF ● 00 ■ ■ □ 300X200 ■

呼び径	号数
75・100	5号マーク
150～250	7号マーク
300～600	8号マーク
700～1000	9号マーク
1100～1500	10号マーク
1600～2600	11号マーク

- 備考 1. 表示記号の号数は、大きい方の呼び径を適用する。
 2. 接合形式の表示は、それぞれの受口の呼び径の号数を適用する。
 3. 呼び径 100～600 の挿し受片落管の場合、受口側から表示してもよい。
 4. 表示方法は、両受片落管などにも適用する。また、接合形式S形、U形及びLUF形にも適用する。